

放射線管理記録

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

放管責任者	Gr責任者	担当者

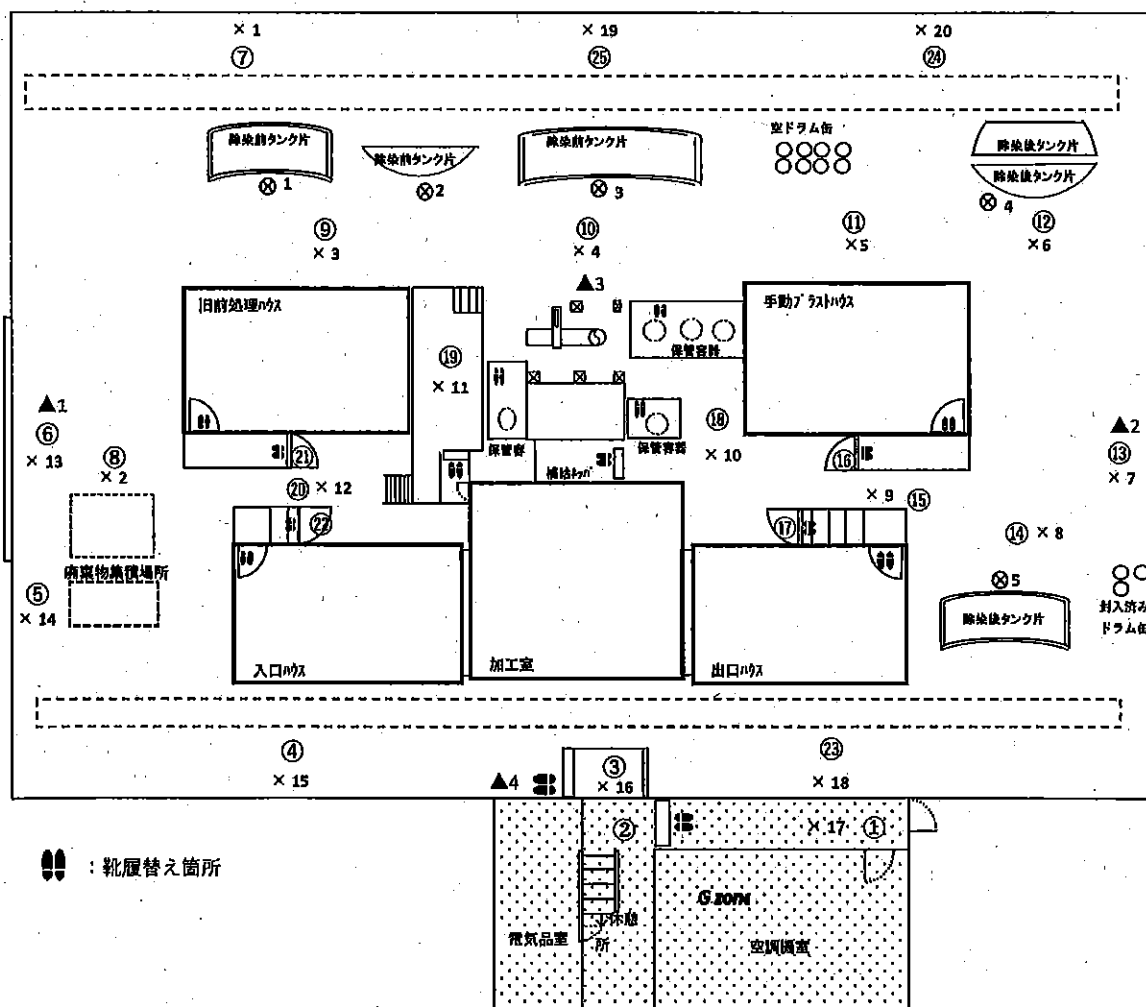
(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2022年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミ ^ア ■ ダ ^ス ト
WID番号	220435		天候	晴	測定者	
測定日時	2022年 10月 27日 7時 40分～				測定器	F1-ICWBL-123、F1-ICW-049
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046、F1-GMAD-175
作業内容 (測定目的)	作業環境測定				区域区分	Y zone (β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.15	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	40.0		
	スミ ^ア (β)(Bq/cm ²)	4.6E+0	ダ ^ス ト(β)(Bq/cm ³)	<3.30E-6	特記事項	

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)



大型機器点検建屋



※各測定結果は次紙参照願います。

放射線管理記録

次紙 (2/2)

作業件名 1F-タンク除染・保管委託(2022年度) WID番号 220435 測定日時 2022年 10月 27日 7時40分～

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	$\gamma + \beta$	測定目的
× 1			北西側エリア環境把握(主作業範囲外)
× 2		0.01	廃棄物集積場所前環境変動把握
× 3		0.02	移動経路環境把握
× 4		0.02	移動経路環境把握
× 5		0.01	移動経路環境把握
× 6		0.01	移動経路環境把握
× 7		0.01	東側エリア・東側シャッター前環境把握
× 8		0.01	除染後タンク片仮置エリア環境把握
× 9		0.01	移動経路環境把握
× 10		0.01	移動経路環境把握
× 11		0.01	プラスト装置操作盤エリア環境把握
× 12		0.01	移動経路環境把握
× 13		0.01	西側エリア・西側シャッター前環境把握
× 14		0.01	廃棄物仮置き場所前環境変動把握
× 15		0.01	南西エリア環境把握(主作業範囲外)
× 16		0.01	Y Zone入口・南側エリア環境把握
× 17		0.01	大型機器点検建屋入口環境把握
× 18			南東エリア環境把握(主作業範囲外)※
× 19			北側エリア環境把握(主作業範囲外)※
× 20			北東側エリア環境把握(主作業範囲外)※

・×1 設定エリア(Yゾーン)のため測定せず

※ 毎月1回測定

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	$\gamma + \beta$	測定箇所
⊗ 1	0.15	5.0	除染前フランジタンク片
⊗ 2	0.01	30.0	除染前フランジタンク片
⊗ 3	0.06	40.0	除染前フランジタンク片
⊗ 4	0.01	0.01	除染後フランジタンク片
⊗ 5	0.01	0.01	除染後フランジタンク片

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レトメータ時定数10秒)

測定器	F1-GMAD-175
換算定数	5.81E-3 Bq/cm ² ・cpm
B, G 測定値	200 cpm
検出限界値 (LTD)	スミア拭取効率0.1 6.9E-1 Bq/cm ² NBTcpm 118 cpm

No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	スミア拭取効率	採取場所
①	200	0	LTD	0.1	大型機器点検建屋入口
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)
④					南西側エリア移動経路※
⑤					廃棄物仮置き場所前※
⑥	400	200	1.2E+0	0.1	西側シャッター前
⑦					北西側エリア移動経路※
⑧					廃棄物集積場所前※
⑨					移動経路※
⑩	900	700	4.1E+0	0.1	移動経路
⑪					移動経路※
⑫					移動経路※
⑬	300	100	LTD	0.1	東側シャッター前エリア
⑭					除染後タンク片仮置エリア※
⑮	800	600	3.5E+0	0.1	移動経路
⑯	200	0	LTD	0.1	手動プラストハウスC/P(靴下エリア)
⑰	200	0	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)
⑱					移動経路※
⑲	1000	800	4.6E+0	0.1	プラスト装置操作盤エリア
⑳	1000	800	4.6E+0	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)
㉓					南東エリア移動経路※
㉔					北東エリア移動経路※
㉕					北側エリア移動経路※

※ 毎月1回測定

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	F1-GMAD-175 F1-DSH-046		
β 線機器効率:	57.4%	線源効率:	0.4
使用ろ紙: HE-40T 105 ϕ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²		
捕集流量	834	l/min	
補正係数	0.66		
B.G測定値	200	cpm	

※測定条件(レトメータ)

B・G 測定時間: 10 sec

試料測定時間: 10 sec

No	抽集時間	抽集時間	積算流量 (l)	換算定数 (Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値 Bq/cm ³	cpm	Gross (cpm)	測定結果 (Bq/cm ³)	作業内容
▲1	7:55 ~ 8:05	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	7:40 ~ 7:50	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	8:10 ~ 8:20	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲4	8:25 ~ 8:35	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

放管責任者	Gr責任者	担当者

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2022年度)			測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ ΣA ■ ΣS
WID番号	220435	天候	晴	測定者	
測定日時	2022年 10月 26日 7時 40分～			測定器	F1-ICWBL-123、F1-ICW-049
測定場所	大型機器点検建屋				F1-DSH-046、F1-GMAD-175
作業内容 (測定目的)	作業環境測定			区域区分	Y zone (β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)			防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.15	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	5.0	特記事項
	$\Sigma A(\beta)$ (Bq/cm ²)	4.6E+0	$\Sigma S(\beta)$ (Bq/cm ²)	<3.30E-6	

12

× 1
⑦

× 19
⑫

× 20
⑭

除染前タンク片
①

除染前タンク片
②

空ドラム筒
○○○○○

除染後タンク片
除染後タンク片
③
⑬

⑨
× 3

⑩
× 4

⑪
× 5

⑫
× 6

旧前処理のみ
⑬
× 11

手動プラスタのみ
⑭
× 10

入口のみ
⑮
× 12

加工室

出口のみ
⑯
× 9

⑰
× 8

⑱
× 15

⑲
× 16

⑳
× 17

㉑
× 18

㉒
× 19

㉓
× 20

㉔
× 21

㉕
× 22

㉖
× 23

㉗
× 24

㉘
× 25

靴履替え箇所

電気品室

休憩所

G zone

空調機室

封入済みドラム筒

※各測定結果は次紙参照願います。

放射線管理記録

次紙 (2/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2022年度)	WID番号	220435	測定日時	2022年 10月 26日 7時40分～
------	-----------------------	-------	--------	------	----------------------

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ*	γ+β	測定目的
×1			北西側エリア環境把握(主作業範囲外)
×2		0.01	廃棄物集積場所前環境変動把握
×3		0.01	移動経路環境把握
×4		0.02	移動経路環境把握
×5		0.01	移動経路環境把握
×6		0.02	移動経路環境把握
×7		0.01	東側エリア・東側シャッター前環境把握
×8		0.02	除染後タンク片仮置エリア環境把握
×9		0.01	移動経路環境把握
×10		0.01	移動経路環境把握
×11		0.01	プラスト装置操作盤エリア環境把握
×12		0.02	移動経路環境把握
×13		0.01	西側エリア・西側シャッター前環境把握
×14		0.01	廃棄物仮置き場所前環境変動把握
×15		0.01	南西エリア環境把握(主作業範囲外)
×16		0.01	Y Zone入口・南側エリア環境把握
×17		0.01	大型機器点検建屋入口環境把握
×18			南東エリア環境把握(主作業範囲外)※
×19			北側エリア環境把握(主作業範囲外)※
×20			北東側エリア環境把握(主作業範囲外)※

・×1 設定エリア(Yゾーン)のため測定せず

※ 毎月1回測定

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	γ+β	測定箇所
⊗1	0.15	5.0	除染前フランジタンク片
⊗2	0.04	1.50	除染前フランジタンク片
⊗3	0.01	0.01	除染後フランジタンク片
⊗4	0.01	0.01	除染後フランジタンク片

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レートメータ時定数10秒)

測定器	F1-GMAD-175
換算定数	5.81E-3 Bq/cm ² ・cpm
B・G測定値	200 cpm
検出限界値(LTD)	スミア拭取効率0.1 NETcpm 118 cpm

No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	スミア拭取効率	採取場所
①	200	0	LTD	0.1	大型機器点検建屋入口
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)
④					南西側エリア移動経路※
⑤					廃棄物仮置き場所前※
⑥	600	400	2.3E+0	0.1	西側シャッター前
⑦					北西側エリア移動経路※
⑧					廃棄物集積場所前※
⑨					移動経路※
⑩	900	700	4.1E+0	0.1	移動経路
⑪					移動経路※
⑫					移動経路※
⑬	500	300	1.7E+0	0.1	東側シャッター前エリア
⑭					除染後タンク片仮置エリア※
⑮	400	200	1.2E+0	0.1	移動経路
⑯	200	0	LTD	0.1	手動プラストハウスC/P(靴下エリア)
⑰	300	100	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)
⑱					移動経路※
⑲	1000	800	4.6E+0	0.1	プラスト装置操作盤エリア
⑳	1000	800	4.6E+0	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)
㉓					南東エリア移動経路※
㉔					北東エリア移動経路※
㉕					北側エリア移動経路※

※ 毎月1回測定

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	F1-GMAD-175	F1-DSH-046
β線機器効率:	57.4%	線源効率: 0.4
使用ろ紙: HE-40T 105φ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²	
捕集流量	834	ℓ/min
補正係数	0.66	
B・G測定値	200	cpm

※測定条件(レートメータ)

B・G測定時間: 10 sec

試料測定時間: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	積算流量 (ℓ)	換算定数 (Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値 Bq/cm ³	cpm	Gross (cpm)	測定結果 (Bq/cm ³)	作業内容
▲1	7:55 ~ 8:05	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	7:40 ~ 7:50	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	8:10 ~ 8:20	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲4	8:25 ~ 8:35	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

放管責任者	Gr責任者	担当者

放射線管理記録

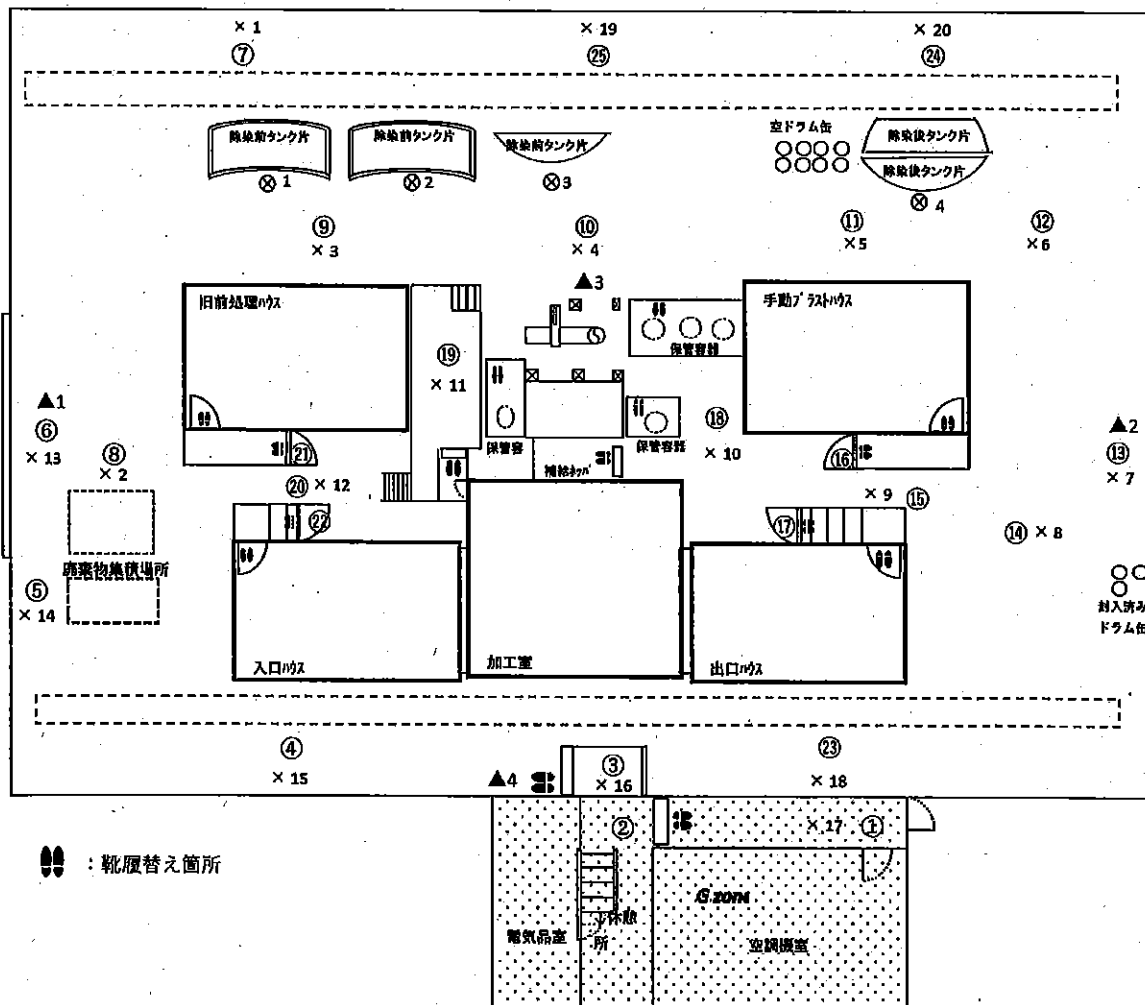
(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2022年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミ ² ■ ダ ³ スト
WID番号	220435		天候	晴	測定者	
測定日時	2022年 10月 25日 7時 00分～				測定器	F1-ICWBL-123、F1-ICW-049
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046、F1-GMAD-175
作業内容 (測定目的)	作業環境測定				区域区分	Y zone (β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.15	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	5.0	特記事項	
	スミ ² (β)(Bq/cm ²)	2.3E+0	ダ ³ スト(β)(Bq/cm ³)	<3.30E-6		

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)



大型機器点検建屋



靴履替え箇所

※各測定結果は次紙参照願います。

放射線管理記録

次紙 (2/2)

作業件名 1F-タンク除染・保管委託(2022年度)

WID番号

220435

測定日時 2022年 10月 25日 7時00分～

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ ※	$\gamma + \beta$	測定目的
× 1			北西側エリア環境把握(主作業範囲外)
× 2		0.01	廃棄物集積場所前環境変動把握
× 3		0.01	移動経路環境把握
× 4		0.02	移動経路環境把握
× 5		0.01	移動経路環境把握
× 6		0.02	移動経路環境把握
× 7		0.01	東側エリア・東側シャッター前環境把握
× 8		0.02	除染後タンク片仮置エリア環境把握
× 9		0.01	移動経路環境把握
× 10		0.01	移動経路環境把握
× 11		0.01	プラスト装置操作盤エリア環境把握
× 12		0.02	移動経路環境把握
× 13		0.01	西側エリア・西側シャッター前環境把握
× 14		0.01	廃棄物仮置き場所前環境変動把握
× 15		0.01	南西側エリア環境把握(主作業範囲外)
× 16		0.01	Y Zone入口・南側エリア環境把握
× 17		0.01	大型機器点検建屋入口環境把握
× 18			南東エリア環境把握(主作業範囲外)※
× 19			北側エリア環境把握(主作業範囲外)※
× 20			北東側エリア環境把握(主作業範囲外)※

× 1 設定エリア(Yゾーン)のため測定せず

※ 毎月1回測定

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	$\gamma + \beta$	測定箇所
⊗ 1	0.15	5.0	除染前フランジタンク片
⊗ 2	0.03	1.0	除染前フランジタンク片
⊗ 3	0.04	1.50	除染前フランジタンク片
⊗ 4	0.01	0.02	除染後フランジタンク片

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レトメータ時定数10秒)

測定器	F1-GMAD-175
換算定数	5.81E-3 Bq/cm ² ・cpm
B・G測定値	200 cpm
検出限界値(LTD)	スミア拭取効率0.1 6.9E-1 Bq/cm ² NETcpm 118 cpm

No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	スミア拭取効率	採取場所
①	200	0	LTD	0.1	大型機器点検建屋入口
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)
④					南西側エリア移動経路※
⑤					廃棄物仮置き場所前※
⑥	600	400	2.3E+0	0.1	西側シャッター前
⑦					北西側エリア移動経路※
⑧					廃棄物集積場所前※
⑨					移動経路※
⑩	500	300	1.7E+0	0.1	移動経路
⑪					移動経路※
⑫					移動経路※
⑬	400	200	1.2E+0	0.1	東側シャッター前エリア
⑭					除染後タンク片仮置エリア※
⑮	600	400	2.3E+0	0.1	移動経路
⑯	200	0	LTD	0.1	手動プラストハウスC/P(靴下エリア)
⑰	300	100	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)
⑱					移動経路※
⑲	400	200	1.2E+0	0.1	プラスト装置操作盤エリア
⑳	600	400	2.3E+0	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)
㉓					南東エリア移動経路※
㉔					北東エリア移動経路※
㉕					北側エリア移動経路※

※ 毎月1回測定

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	F1-GMAD-175 F1-DSH-046
β 線機器効率: 57.4%	線源効率: 0.4
使用ろ紙: HB-40T 105 ϕ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²
捕集流量	834 L/min
補正係数	0.66
B・G測定値	200 cpm

※測定条件(レトメータ)

B・G測定時間: 10 sec

試料測定時間: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	積算流量 (L)	換算定数 (Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値 Bq/cm ³ cpm	Gross (cpm)	測定結果 (Bq/cm ³)	作業内容
▲1	7:15 ~ 7:25	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6 118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	7:00 ~ 7:10	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6 118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	8:00 ~ 8:10	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6 118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲4	7:35 ~ 7:45	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6 118	200	LTD	大型機器点検建屋内環境測定

放射線管理記録

運用部 運用支援G		
GM	メンバー	

放管責任者	Gr責任者	担当者

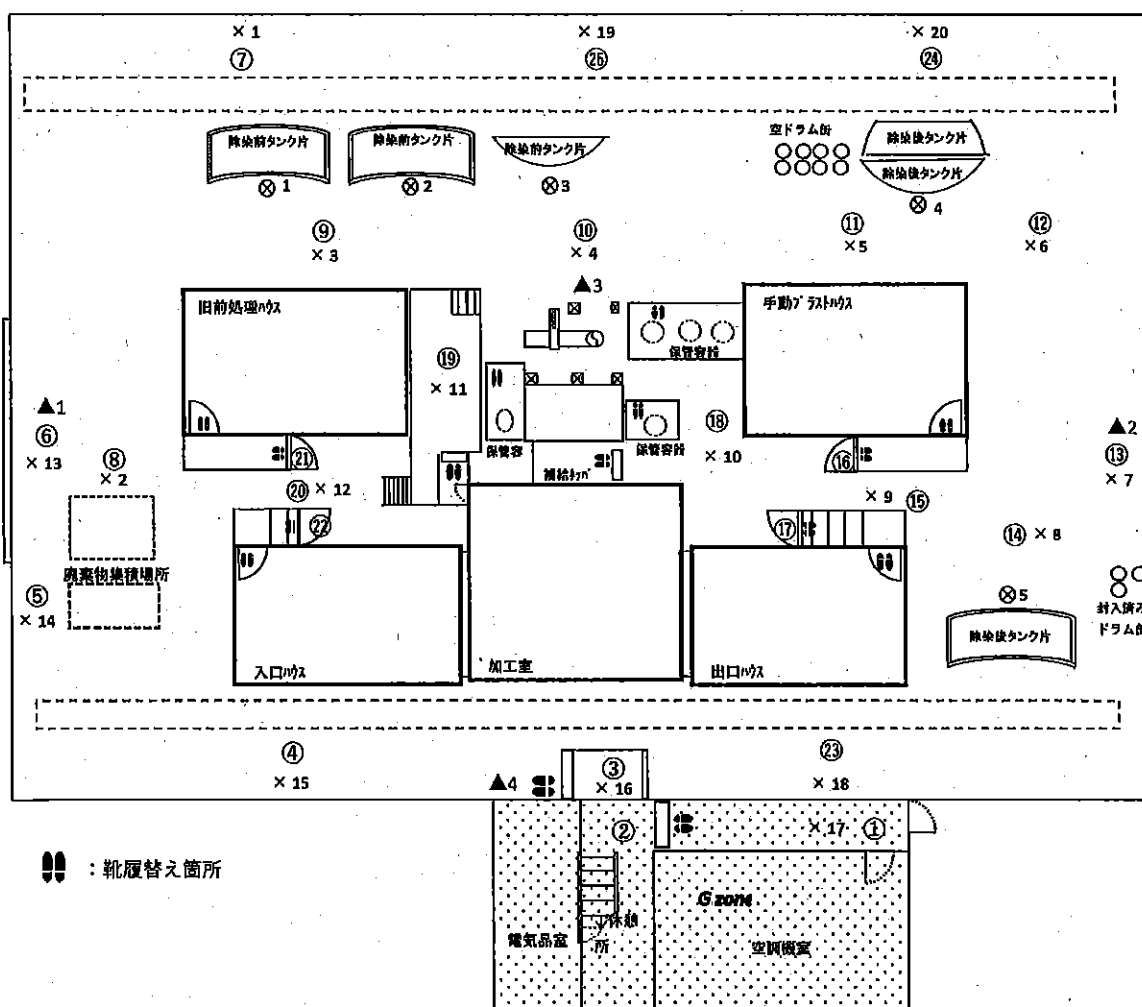
(1/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2022年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スミ β ■ ダ β スト
WID番号	220435		天候	曇り	測定者	
測定日時	2022年 10月 24日 7時 40分～				測定器	F1-ICWBL-123、F1-ICW-049
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046、F1-GMAD-175
作業内容 (測定目的)	作業環境測定				区域区分	Y zone(β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.15	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	5.0	特記事項	
	スミ β (β)(Bq/cm ²)	4.6E+0	ダ β スト(β)(Bq/cm ³)	<3.30E-6		

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)



大型機器点検建屋



※各測定結果は次紙参照願います。

放射線管理記録

次紙 (2/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2022年度)	WID番号	220435	測定日時	2022年 10月 24日 7時40分～
------	-----------------------	-------	--------	------	----------------------

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	$\gamma + \beta$	測定目的
× 1			北西側エリア環境把握(主作業範囲外)
× 2		0.01	廃棄物集積場所前環境変動把握
× 3		0.01	移動経路環境把握
× 4		0.02	移動経路環境把握
× 5		0.01	移動経路環境把握
× 6		0.02	移動経路環境把握
× 7		0.01	東側エリア・東側シャッター前環境把握
× 8		0.02	除染後タンク片仮置エリア環境把握
× 9		0.01	移動経路環境把握
× 10		0.01	移動経路環境把握
× 11		0.01	プラスト装置操作盤エリア環境把握
× 12		0.02	移動経路環境把握
× 13		0.01	西側エリア・西側シャッター前環境把握
× 14		0.01	廃棄物仮置き場所前環境変動把握
× 15		0.01	南西エリア環境把握(主作業範囲外)
× 16		0.01	Y Zone入口・南側エリア環境把握
× 17		0.01	大型機器点検建屋入口環境把握
× 18			南東エリア環境把握(主作業範囲外)※
× 19			北側エリア環境把握(主作業範囲外)※
× 20			北東側エリア環境把握(主作業範囲外)※

× 1 設定エリア(Yゾーン)のため測定せず

※ 毎月1回測定

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	$\gamma + \beta$	測定箇所
⊗ 1	0.15	5.0	除染前フランジタンク片
⊗ 2	0.03	1.0	除染前フランジタンク片
⊗ 3	0.04	1.50	除染前フランジタンク片
⊗ 4	0.01	0.01	除染後フランジタンク片
⊗ 5	0.01	0.01	除染後フランジタンク片

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レートメータ時定数10秒)

測定器	F1-GMAD-175
換算定数	5.81E-3 Bq/cm ² ・cpm
B・G測定値	200 cpm
検出限界値(LTD)	スミア拭取効率0.1 NETcpm 118 cpm

No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	スミア拭取効率	採取場所
①	200	0	LTD	0.1	大型機器点検建屋入口
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)
④					南西側エリア移動経路※
⑤					廃棄物仮置き場所前※
⑥	400	200	1.2E+0	0.1	西側シャッター前
⑦					北西側エリア移動経路※
⑧					廃棄物集積場所前※
⑨					移動経路※
⑩	1000	800	4.6E+0	0.1	移動経路
⑪					移動経路※
⑫					移動経路※
⑬	400	200	1.2E+0	0.1	東側シャッター前エリア
⑭					除染後タンク片仮置エリア※
⑮	400	200	1.2E+0	0.1	移動経路
⑯	300	100	LTD	0.1	手動プラストハウスC/P(靴下エリア)
⑰	200	0	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)
⑱					移動経路※
⑲	1000	800	4.6E+0	0.1	プラスト装置操作盤エリア
⑳	600	400	2.3E+0	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)
㉓					南東エリア移動経路※
㉔					北東エリア移動経路※
㉕					北側エリア移動経路※

※ 毎月1回測定

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	F1-GMAD-175 F1-DSH-046	
β 線機器効率:	57.4%	線源効率: 0.4
使用ろ紙: HE-40T 105 ϕ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²	
捕集流量	834	l/min
補正係数	0.66	
B.G測定値	200	cpm

※測定条件(レートメータ)

B・G測定時間: 10 sec

試料測定時間: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	積算流量 (l)	換算定数 (Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値 (Bq/cm ³)	Gross (cpm)	測定結果 (Bq/cm ³)	作業内容
▲1	7:55 ~ 8:05	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲2	8:10 ~ 8:20	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲3	7:40 ~ 7:50	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定
▲4	8:25 ~ 8:35	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200 LTD	大型機器点検建屋内環境測定

運用部 運用支援G	
GM	メンバー

放管責任者	Gr責任者	担当者

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2022年度)				測定項目	■ γ ■ $\beta + \gamma$ ■ スズア ■ ダスト
WID番号	220435		天候	晴	測定者	
測定日時	2022年 10月 21日 7時 40分～				測定器	F1-ICWBL-123, F1-ICW-049
測定場所	大型機器点検建屋					F1-DSH-046, F1-GMAD-175
作業内容 (測定目的)	作業環境測定				区域区分	Y zone (β 線対象エリア)
	(上記に伴う環境サーベイ)				防護装備 & 措置	全面マスク+カバーオール(2重)
最大値	γ (mSv/h)	0.15	$\beta + \gamma$ (mSv/h)	5.0	特記事項	
	スズア(β)(Bq/cm ²)	4.6E+0	ダスト(β)(Bq/cm ²)	<3.30E-6		

[illegible]

※各測定結果は次紙参照願います。

放射線管理記録

次紙 (2/2)

作業件名	1F-タンク除染・保管委託(2022年度)	WID番号	220435	測定日時	2022年 10月 21日 7時40分～
------	-----------------------	-------	--------	------	----------------------

○:スミアポイント(Bq/cm²) ×:空間線量当量率(mSv/h) ⊗:表面線量当量率(mSv/h) ▲:ダストポイント(Bq/cm³)

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ*	γ+β	測定目的
×1			北西側エリア環境把握(主作業範囲外)
×2		0.01	廃棄物集積場所前環境変動把握
×3		0.01	移動経路環境把握
×4		0.015	移動経路環境把握
×5		0.01	移動経路環境把握
×6		0.015	移動経路環境把握
×7		0.01	東側エリア・東側シャッター前環境把握
×8		0.02	除染後タンク片仮置エリア環境把握
×9		0.01	移動経路環境把握
×10		0.01	移動経路環境把握
×11		0.01	プラスト装置操作盤エリア環境把握
×12		0.015	移動経路環境把握
×13		0.01	西側エリア・西側シャッター前環境把握
×14		0.01	廃棄物仮置き場所前環境変動把握
×15		0.01	南西エリア環境把握(主作業範囲外)
×16		0.01	Y Zone入口・南側エリア環境把握
×17		0.01	大型機器点検建屋入口環境把握
×18			南東エリア環境把握(主作業範囲外)※
×19			北側エリア環境把握(主作業範囲外)※
×20			北東側エリア環境把握(主作業範囲外)※

×1 設定エリア(Yゾーン)のため測定せず

※ 毎月1回測定

空間線量当量率測定結果(mSv/h)

No	γ	γ+β	測定箇所
⊗1	0.15	5.0	除染前フランジタンク片
⊗2	0.03	1.0	除染前フランジタンク片
⊗3	0.04	1.50	除染前フランジタンク片
⊗4	0.01	0.01	除染後フランジタンク片
⊗5	0.01	0.01	除染後フランジタンク片

表面汚染密度(β)測定結果(スミア法:レートメータ時定数10秒)

測定器	F1-GMAD-175
換算定数	5.81E-3 Bq/cm ² ・cpm
B, G 測定値	200 cpm
検出限界値(LTD)	スミア拭取効率0.1 6.9E-1 Bq/cm ² NETcpm 118 cpm

No	GROSS (cpm)	NET (cpm)	表面汚染密度 (Bq/cm ²)	スミア拭取効率	採取場所
①	200	0	LTD	0.1	大型機器点検建屋入口
②	200	0	LTD	0.1	移動経路(靴下エリア)
③	200	0	LTD	0.1	Y Zone入口(靴下エリア)
④					南西側エリア移動経路※
⑤					廃棄物仮置き場所前※
⑥	400	200	1.2E+0	0.1	西側シャッター前
⑦					北西側エリア移動経路※
⑧					廃棄物集積場所前※
⑨					移動経路※
⑩	700	500	2.9E+0	0.1	移動経路
⑪					移動経路※
⑫					移動経路※
⑬	300	100	LTD	0.1	東側シャッター前エリア
⑭					除染後タンク片仮置エリア※
⑮	500	300	1.7E+0	0.1	移動経路
⑯	300	100	LTD	0.1	手動プラストハウスC/P(靴下エリア)
⑰	200	0	LTD	0.1	出口ハウスC/P(靴下エリア)
⑱					移動経路※
⑲	1000	800	4.6E+0	0.1	プラスト装置操作盤エリア
⑳	500	300	1.7E+0	0.1	移動経路
㉑	200	0	LTD	0.1	旧前処理ハウスC/P(靴下エリア)
㉒	200	0	LTD	0.1	入口ハウスC/P(靴下エリア)
㉓					南東エリア移動経路※
㉔					北東エリア移動経路※
㉕					北側エリア移動経路※

※ 毎月1回測定

空气中放射能濃度(β)測定結果

測定器	F1-GMAD-175	F1-DSH-046
β線機器効率:	57.4%	線源効率: 0.4
使用ろ紙:	HE-40T 105φ	ろ紙有効面積: 62.2cm ²
捕集流量	834	ℓ/min
補正係数	0.66	
B, G 測定値	200	cpm

※測定条件(レートメータ)

B・G 測定時間: 10 sec

試料測定時間: 10 sec

No	捕集時間	捕集時間	積算流量 (ℓ)	換算定数 (Bq/cm ³ ・cpm)	検出限界値 (Bq/cm ³)	Gross (cpm)	測定結果 (Bq/cm ³)	作業内容
▲1	7:55 ~ 8:05	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200	LTD 大型機器点検建屋内環境測定
▲2	8:25 ~ 8:35	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200	LTD 大型機器点検建屋内環境測定
▲3	7:40 ~ 7:50	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200	LTD 大型機器点検建屋内環境測定
▲4	8:10 ~ 8:20	10分	8340	2.79E-8	3.30E-6	118	200	LTD 大型機器点検建屋内環境測定